

記者発表（資料配布）				
月/日	団体名	電話	発表者名	その他の配布先
7/31 (月) 10:00	(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター	078- 262-5065	研究部長 行司 高博 (普及課長 波々伯部 仁)	—

## 人と防災未来センター研究部「部署間越境・連携ワークショップ」 の開発について

### 1 趣旨

人と防災未来センター研究部では、平成30年度～令和4年度（2018年度～2022年度）の5年間、全研究員が中核的研究プロジェクト「巨大災害の縮災実現に向けた体制の創出手法」に取り組み、その成果として、自治体の災害対応には「越境」が基盤として重要な要素であることを明らかにしました。

このため、当センター研究部では、自治体における部署間の境界を確認するとともに、「越境」を体験し、災害時の部署間での連携を円滑に実施するためには、平常時から何をすべきかを理解することができる「部署間越境・連携ワークショップ」を新たに開発し、マニュアルを整備しました。

多くの自治体がこのマニュアルを活用いただき、ワークショップの実施を通じて、「越境」の必要性を理解するとともに、平常時から部署間での越境・連携した取り組みを積み重ねることで、災害時の的確な対応が可能となり、被害軽減につながることを期待しています。

### 2 ワークショップマニュアルの構成

- A. ワークショップの概要
- B. 企画・運営の手順書
- C. 進行台本
- D. ワークショップで使用する資料  
オリエンテーション資料、実施要領、状況付与表 等

※詳しくは、人と防災未来センターホームページの下記 URL をご参照ください。  
<https://www.dri.ne.jp/research/reports/investigation/workmanual/>

### 3 ワークショップの活用について

当センターでは、自治体が実施する災害対策本部の運営訓練等において、このワークショップを活用する場合の運営支援なども行っていくこととしています。

(お問い合わせ先)

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター研究部

TEL : 078-262-5065

FAX : 078-262-5082

E-Mail : mirai-fukyuuka@dri.ne.jp